

学生記者になりませんか

「Hakumonちゅうおう」は中大生が取材・編集する大学広報誌です。
現在、多摩と後楽園キャンパスそれぞれで1、2年生の学生記者を募集しています。



- 元新聞記者のプロや先輩の学生記者に取材方法・原稿の書き方はじめ添削指導を基礎から受けることができます。将来どんなキャリアをめざすにも文章力が重要です!
- 取材を通して、さまざまな人に出会うことができます。出会いの数ほど思い出ができることでしょう。
- 記者活動を通してコミュニケーション能力など「社会人基礎力」を身につけることができます。

申し込み・問い合わせは

中央大学広報室『Hakumonちゅうおう』
編集担当：久保田茂信まで
Phone：042-674-2050（直通）

編集室

新人生のみなさん、入学おめでと
うございます。いま、みなさんは川
を下って、急に視界の広い大海原に
出てきたように、大航海を前にして
さぞかし胸が高鳴っていること
でしょう。そうです、みなさんを迎
えた大学にはワクワク、ドキドキする
胸躍る舞台がいっぱいそろっていま
す。

「学ぶ」ための舞台はもちろんで
すが、サークル活動やボランティア
を通して「社会」の営みと結びつい
た舞台、さらに世界に目を転じれば
「国際的」なネットワークともつな
がるステージが、それぞれ多種多様
に大学には詰まっています。
但し、その舞台は、すぐ目の前に
あったとしても気付かなければ、素

通りしてしまいます。舞台は自ら求
めなければ遭遇せず、しかもその幕
は自分自身の手でなければ開きませ
ん。そして演目は人それぞれになる
わけですが、主役は当然、みなさん
自身であり、演出家もまたみなさん
自身であります。

舞台で演じる過程で、みなさんは
たくさんワクワク、ドキドキとし
た体験をし、多くの知己を得るで
しょう。大学あるいは友人の演出補
助もあって主役のみなさんは、大役
者に成長していくに違いありません
ぜひ、大舞台の幕を自ら開けて、大
学4年間のうちに満足できる演技を
披露してください。
さて、みなさんは大学生活をどん
な舞台で、どんな役回りを演じてい
くことになるのでしょうか。

(編集長 伊藤博)

学生記者が取材・編集する大学広報誌

Hakumon

Chuo
ちゅうおう

2012

春季号

2012年(平成24年)4月1日発行 No.226

発行 中央大学広報室

〒192-0393
東京都八王子市東中野742-1

〈編集担当〉

『Hakumonちゅうおう』編集室

☎042-674-2048

印刷 泰成印刷株式会社
〒130-0026
東京都墨田区両国3-1-12
☎03-3631-8141